

地域づくりだより

令和6年10月号
(vol. 3)

～にはま地域運営組織の取組～



新居浜市では、令和3年3月に策定した「新居浜市地域コミュニティ基本指針」に基づき、持続可能な暮らしを実現するため、地域課題の解決に向けた取り組みを進める地域運営組織の設立を進めています。この「地域づくりだより」では、地域運営組織に関連する情報や市内で活動する地域運営組織の状況、地域コミュニティに関する情報などを随時発信していきます！

全国の地域運営組織の状況

地域運営組織はRegion Management Organizationを略してRMOと呼ばれています。

人口減少や高齢化により、地域の商店やガソリンスタンドの廃止、公共交通の減少など地域課題については、自治会や地域の福祉団体、NPOなどがバラバラに取り組んでも解決は難しい！

そのため、もっと広い、おおむね小学校区くらいの範囲で地域で暮らす人々や、様々な団体の話し合いにより活動が行われるRMOの活動が注目されています。それぞれの地域の課題を解決するため、移動スーパーの運営などの買い物支援、コミュニティバスなどの外出支援、高齢者の見守り活動など取り組みは様々です。

総務省より動画チャンネルで詳しく紹介されていますので、ぜひご覧ください。



地域コミュニティを支える地域運営組織
(RMO)って何？(フルver)
総務省動画チャンネル

地域コミュニティの検討会

9月24日(火)、市庁舎において、本年度第1回新居浜市地域コミュニティ再生検討委員会が開催されました。

令和5年度における協議会型地域運営組織モデル事業の実施概要について事務局より報告し、委員の皆さんから、自治会の意義や地域運営組織の取組推進など、様々なご意見をいただきました。

地域コミュニティアドバイザーの愛媛大学社会共創学部准教授の笠松浩樹氏より、「人々の価値観や生活のスタイルが多様化し、社会が多様化していることから、自治会や地域運営組織も、社会の多様性への対応を考えていかなければミスマッチが起こる可能性がある。地域コミュニティづくりでは住民の意思がそこにあることが重要である等の助言をいただきました。



地域コミュニティ再生検討委員会

宮西校区まちづくり協議会の取組紹介

夜間の避難訓練の開催

宮西校区愛護班連絡協議会（主催）が中心となり、宮西校区まちづくり協議会子ども応援部会と連携、協力し、9月28日（土）、宮西小学校体育館において、宮西小学校児童を対象に、夜の避難訓練が行われました。

夜間の避難訓練は、今回初めての試みとして実施され、参加した児童はグループに分かれて地域内の危険な場所を地図で確認しながら、みんなで話し合い危険箇所マップを作り、暗闇体験やペットボトルランタン体験を行いました。

その他、それぞれの非常持ち出し袋中身を紹介してもらったり、防災クイズ、ジャンケン大会を実施。日中とは違う注意点や課題等気づくことも多く、命を守るためにできること、非常時にとるべき行動を再確認することができる機会となっています。

夜の避難訓練の参加者数
大人64人、子73人 計137人



危険箇所マップづくり



SOS表示



夜間の避難訓練

宮西校区防災訓練の実施

宮西校区まちづくり協議会安全安心部会主催により、10月6日（日）、宮西小学校の「防災参観日」に合わせて校区防災訓練が行われました。

- ① 応急措置訓練
- ② 非常持ち出し訓練
- ③ HUG訓練
- ④ マンホールトイレ設置
- ⑤ 非常食試食体験 など

地域と学校が連携し、児童生徒、保護者、地域住民の防災意識や防災に関するスキルを高めることができる事業となっています。

宮西校区防災訓練の参加者数

大人229人、子150人 計379人



マンホール
トイレ設置訓練



HUG訓練



宮西校区まちづくり協議会
ホームページ

* 編集後記 *

* お問い合わせ *

協議会における活動については、校区住民はもちろん地域で活動する各種団体、関係事業所等の方などどなたでも参加可能です。その他地域活動に関する相談等がありましたら、地域コミュニティ課までお気軽にご連絡ください。

発行元
〒792-8585
新居浜市一宮町一丁目5番1号
新居浜市市民環境部地域コミュニティ課
TEL : 0897 (65) 1218
Email : chiiki@city.niihama.lg.jp